

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	街路事業				
地区名	都市計画道路 <sup>なごやせと</sup> 名古屋瀬戸線 <sup>しろまえちよう</sup> (城前町工区)				
事業箇所	<sup>おわりあさひしろまえちよう</sup> 尾張旭市城前町4丁目地内始め				
事業のあらまし	<p>都市計画道路<sup>なごやせと</sup>名古屋瀬戸線は、<sup>なごやしもりやまくせとし</sup>名古屋市守山区と<sup>おわりあさひし</sup>瀬戸市を結び、<sup>おわりあさひし</sup>尾張旭市の中心部を東西に横断する幹線道路である。また、愛知県地域防災計画において、第2次緊急輸送道路に指定されており、防災面においても重要な路線である。</p> <p>尾張旭市西部に位置する本事業区間は、2つの土地区画整理事業(<sup>いんば</sup>印場地区、<sup>あさひまえしろまえ</sup>旭前城前地区)により都市計画どおりの幅員が確保されたものの、それぞれの土地区画整理事業で暫定的に現道へ歩道を付加するのみの整備が行われ、両側の歩道幅員に偏りが生じている。さらに、一部の箇所では照明柱が歩道中央に残るなど、歩行者等の通行を阻害している状況であることから、安全な通行空間の確保が求められている。</p> <p>このため、「安全な歩行空間の確保」を目的として、歩道整備を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①交通事故対策の推進（安全な歩行空間の確保）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2020年度)	再評価時 (2025年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2021～2025	2021～2027	公安協議に期間を要したことによる延伸	
	事業費（億円）	1.0	1.0		
	経費内訳	工事費	0.8	0.8	
		用補費	0.0	0.0	
		その他	0.2	0.2	
事業内容	道路整備 延長L=0.3km 幅員W=16.0m 2車線	同左			



3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線で実施された土地区画整理事業で用地が確保されており、大きな阻害要因はない。</li> </ul> <p>【今後の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2027年度までに整備が完了する予定である。</li> </ul>
判定	<p><b>B</b></p> <p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	<p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公安協議が完了したため、2027年度までに整備が完了する見込みである。</li> </ul>
III 対応方針（案）	
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>
IV 再評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後 年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性の改善状況</li> </ul>	